

「日本語の教材や図書に関する新しい情報がほしい」という海外の先生方の声をよく聞きます。このコーナーでは、最近出版された日本語教材や参考書を中心に紹介していきます。紙面の制約上、一回に多くの本を紹介できませんが、海外の先生にとって使いやすい教材「授業や研究の役に立つ本」、また、「知っている」と便利な図書・資料などを取り上げます。

- データ凡例 1 著者 2 出版社 3 刊行年月 4 ISBN 5 判型・ページ数 6 定価 7 その他

確かな基礎日本語力を養成する

『実力日本語(上) - 豊かな語彙・表現力をめざして - 』



データ

1 姫野昌子、田山のり子、柏崎雅世
著、東京外国語大学留学生日本語教育センター編 発行：アルク(〒168
8611 東京都杉並区永福2 54 12 /
TEL .03 3323 5514 FAX .03 3323
1001) 発売：凡人社(〒102 0093 東
京都千代田区平河町1 3 13 菱進平
河町ビル1F / TEL .03 3263 3959
FAX .03 3470 2129) 3 1999年7月
10日 4 4 89358 437 5 A 4 判・182
ページ 6 1 995円

大学進学希望者のための教材

この教材は、将来、大学・大学院などで研究を進めていこうとする学習者が、できるだけ短期間(300時間~500時間)で、日本語の基礎を身につけられるように作られたものです。全体は上・下2冊のシリーズに分かれていて、今回出版さ

れた上巻では、日本語能力試験4級レベルの文法事項にもとづき、文型、漢字、語彙・表現が勉強できるようになっています。

文型を覚える・語彙を増やす

この教材では、文型・文法項目が全部で30課に分かれて出されています。各課は、「文型例文」「文型練習」「基礎会話」「発音練習」「外来語」からなっています。「文型例文」では、その課の文法項目が簡単な例文で示してあります。「文型練習」では、文型の口頭練習をしながら語彙が増やせるようになっています。そして「基礎会話」では、実際の場面での使い方を練習することができます。また、「発音練習」ではむずかしい発音やアクセントの練習、「外来語」ではカタカナ言葉と表記の練習があります。

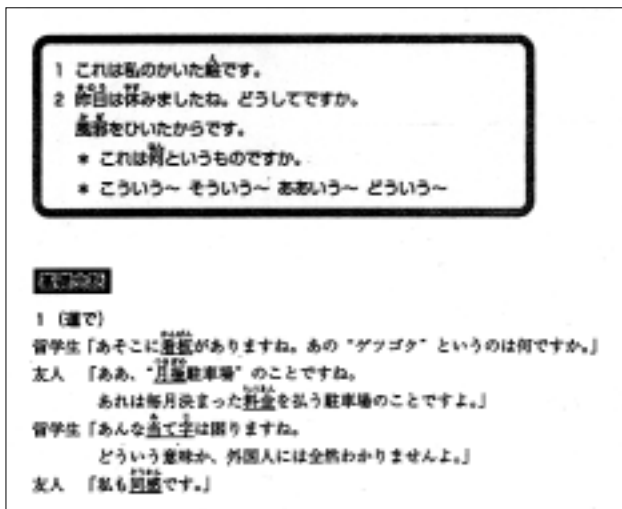
「読み物」で理解を確認

巻末には、12の「読み物」(各半ページ

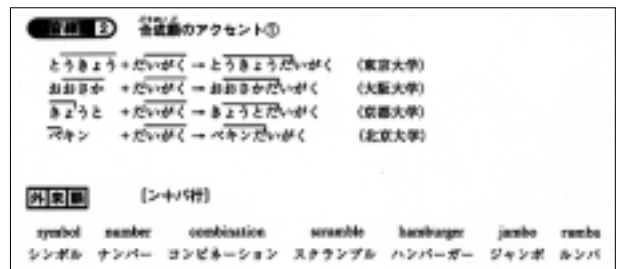
程度)がついています。テーマは「七五三」「未来の予測」など、日本事情や文化、自然科学に関するものです。内容についての質問もありますから、各課の学習と合わせて読めば、文型の理解を実際の文章で確かめることができます。また、「休憩タイム」というコーナーがところどころにあり、日本語の歌、ことわざ、クイズ、広告文などが紹介されています。このコーナーでは、実際の日本語にふれて楽しむことができます。

付属教材について

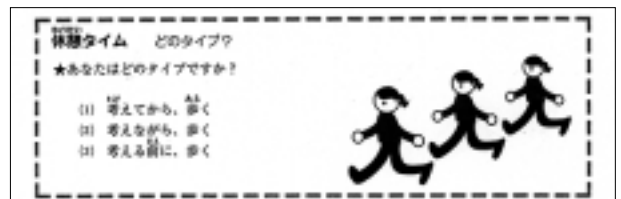
この教材には音声テープ(別売り)があります。また、付属教材として『単語・文法解説書(中国語版)』、『問題集』が出ています。なお、『実力日本語(下)』(日本語能力試験3級レベル)は1月下旬に発売予定です。



P.120 「文型例文」「基礎会話」



P.110 「発音練習」「外来語」



P.139 「休憩タイム」

『 JAPANESE FOR BUSY PEOPLE : THE VIDEO 』



データ

■ 講談社インターナショナル著、国際
日本語普及協会(AJALT)編 ■ 講談
社インターナショナル(〒112 8652 東
京都文京区音羽1 17 14 / TEL .03
3944 6493 FAX .03 3944 6394) ■
1999年 ■ 1巻 NTSC4 7700 2188 7
PAL4 7700 2396 0 2巻 NTSC4
7700 2189 5 PAL4 7700 2397 9
3巻 NTSC4 7700 2190 9 PAL
4 7700 2398 7 ■ 各巻VHSテープ
(NTSC・PAL) 50分 × 2巻 ■ 各9,975
円 ■ 各巻ブックレット付(32ページ)

JAPANESE FOR BUSY PEOPLEにもとづくビデオ教材

これは日常の基礎会話に必要な基本文型と表現を学ぶための成人用のビデオ教材です。この教材の中心となっているのは、アメリカから日本に転勤してきたカーペンターというビジネスマンとその家族が登場するドラマです。

ドラマはカーペンター一家が日本に来たところから始まります。この家族のたちが職場や日常生活のいろいろな場面で日本人と出会い、少しずつ日本での生活に慣れるとともに、同僚や友人との人間関係を深めていきます。このビデオ教材は、このようなドラマを通して、学習者が日本の生活について学び、同時に、場面に応じた適切な日本語を自然に身に付けることをねらっています。

このビデオ教材は、JAPANESE FOR BUSY PEOPLEという同じ名前の一般成人向けの印刷教材にもとづいて作られています。このビデオ教材は、ドラマを中心に「エピソード」と呼ばれるユニットで構成されていますが、各「エピソード」に出る新しい文型は、印刷教材

のJAPANESE FOR BUSY PEOPLEの各課で取りあげている文型と同じです。しかし、会話の一つ一つが短く、単純で覚えやすくなっている点や、登場人物の名前など、印刷教材の会話とは違った点があります。

ドラマ、解説、アニメーションの3部構成

I II IIIの各巻とも50分のビデオ2本からなり、それぞれ21、18、20の「エピソード」が収められています。

各「エピソード」は「ドラマシリーズ」、「スタジオ・トーク」、「CGアニメーション」の3部で構成され、各「エピソード」の長さは5分程度です。

「ドラマシリーズ」は会話が提示される部分です。「スタジオ・トーク」は、英語による文法の要点的簡単な説明の部分です。ドラマの部分的な再生や文字パネルを使いながら、日本人教師と一人の学習者との軽いおしゃべりを交えて、進められます。「CGアニメーション」では、ビジーさんというキャラクターが登場し、文型の用例や関連文型などが提示されます。このアニメーションには多くの場合、最後にユーモラスな「落ち」があります。

このビデオ教材は、印刷教材のJAPANESE FOR BUSY PEOPLEを使った授業でも、ほかの教材を使った初級授業でも、副教材として使用できます。そのほか、自習用の教材として、あるいは、これから日本へ来ようとしている人が日本語や日本の生活について知るための入門用の教材としても使

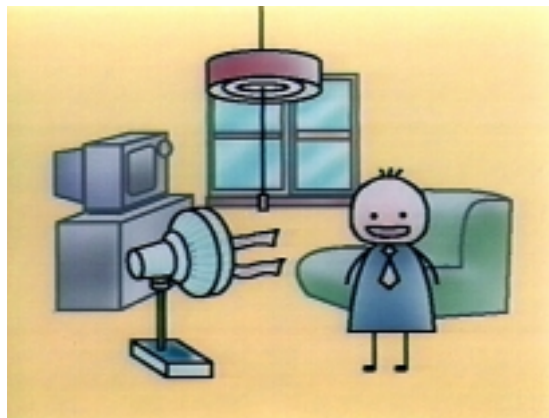
るでしょう。但し、基礎をよりしっかりと学ぶためには、文法解説がより詳しく書かれている印刷教材のJAPANESE FOR BUSY PEOPLEを参考にするといいでしょう。



II EPISODE 5 「スタジオ・トーク」



II EPISODE 5 「ドラマシリーズ」



II EPISODE 5 「CGアニメーション」

p.18~21は、以下の日本語国際センター専任講師が図書を選び、分担して紹介文を執筆しました。

藤長かおる、向井園子、磯村一弘、木山登茂子、内藤満、高偉建(執筆順)

ふじなが むかいそのこ いそむらかずひろ きやまともこ ないとうみつ こういけん っつづけん

